

2015年9月15日（火）

フジサンケイビジネスアイ

アクア・プラン 首都圏で市場開拓

効果保証付き節水器を展開

節水器製造・販売のアクア・プラン（大阪市淀川区）が、顧客法人に対する、損害会社による節水保証を付与するサービス手法で、首都圏を中心に販売を伸ばしている。原材料の高騰で、商品やサービスの競争力低下が懸念される中、経費節減は企業の重要な経営課題となつておる、アクア・プランは節水によ

る経費流出に歯止めをかける効果を呼びかけている。アクア・プランは、7100社（3万1000物件）の取り付け実績を持つ業界首位級の節水器メーカー。北山喜一社長は「損保による保証サービスを付けられるのは、安定した節水効果があるためだ」と強調する。

アクア・プランの節水サービ

スは、小さい金属製サークルの節水器を水栓に取り付ける仕組みだが、このサークルの種類を多く備えており、さまざまなメーカーの水栓器具に対応できるのが特徴だ。このため、数多くの水栓から節水効果を得られるため、総合的に節水効果の安定性を高められる。

「節水器を使用するユーザーが最も心配するのは、いかにも減水したような使用感をえること」と北山社長はいう。同社の節水器は、北山社長が「ホー

スをつまんで流水の勢いを高めるやり方」にヒントを得て開発した。特殊な2つ穴構造を採用することで、取り付け前と使用感が変わらないように配慮しているといふ。

北山社長によると、水の用途や建物の形状などによって、節水率はさまざまだが、「飲食チェーンで20%程度、ゴルフ場では25%程度の削減効果を得ている」と強調する。オフィスやホテルだけでなく、学校や病院、高齢者福祉施設など公共機関での採用もあるといい、首都圏の市場開拓のため、トップセールスを強化している。



保証付き節水器を開拓するアクア・プランの北山喜一社長